

2022年10月例会報告
霞ヶ浦十里 高浜～玉造～高浜

開催日	2022年10月22日(土)
集合場所	高浜駅
集合時間	8時00分
開会式	8時00分～8時15分
コース	高浜駅→霞ヶ浦東岸→道の駅玉造→霞ヶ浦西岸→高浜駅
距離	道の駅玉造 19km、高浜駅 38km 三昧塚古墳折り返し 19km
参加者	8名
天候	曇り

ウォーキング状況

霞ヶ浦を分割して一周しようとしている企画の第一弾です。
霞ヶ浦は全長140kmあり、南に行くほど交通の便が悪くなるので
この企画が上手くいくか自信がありませんがご期待下さい

22日は他のウォーキング大会の開催と重なりましたが、8名の参加
をいただき有難うございました。

8時15分に予定通り出発、恋瀬川の愛郷橋を過ぎるとサイクリング
ロードに入り、ここからは自由歩行となりました。

今回は霞ヶ浦十里の長距離コース設定なので、「私はハーフ参加」
「いやフル歩こうよ」と軽快な言葉をかわしながらのスタートとなりました。

ハーフ参加の方は、道の駅玉造12時7分発の土浦駅バスを逃すと、
次は約4時間後となり、時間の制約の中で歩かなければならない設定と
なり申し分けありませんでした。そこで急遽、ゆっくり楽しみながら歩く
コースとして、東岸の中間点にある三昧塚古墳折り返し高浜駅に戻る
コースを設定させていただきました。

サイクリングロードに入ると湖岸では多くの釣り人が釣りを楽しんでいる
道の左側は満開のコスモスが迎えてくれました。このコスモスは地元の方が
ボランティアで植・管理しているそうです。園部川大橋迄の約6km
続いています。歩く気持ちを和らげていただきました。

その手間の大井戸湖岸公園でトイレ休憩・記念撮影後に、三昧塚古墳折
返しコース参加者とお別れして、道の駅玉造を目指します。

中間地点の道の駅のタワーが右に見えたり、前に見えたり、後方に見え
たりして、本当に近づいているのかと錯覚を覚えます。これだけ湖岸が入り
組んでいることがわかります。「真っ直ぐ行きたい！！」
でも確実に塔が大きくなっています。



道の駅手前の梶無川を少し迂回し橋を渡ると、道の駅到着です。
11時40分に到着しました。
道の駅で昼食後、バスの発車時刻にはまだ余裕がありました。
ここで皆さんの意向を伺うと、元気100%で高浜駅希望。
バスを見送って、12時10分に再スタートで霞ヶ浦大橋を渡ります。



霞ヶ浦西岸は同じくサイクリングロードになっています。東岸よりも交通量が少なく、直線道が続くので変化を感じないので、距離的には少し短いのですが逆に長く感じます。

相変わらず、曇り空で、何時もは風が強いのですが、湖の水面はべたなぎで、絶好のウォーキング日和です。
正面に見える筑波山に向かって歩みを進めます。道の駅の塔が今度はだんだん小さくなって行きます。
自由歩行ですが、そんなに差がなく一団となってゴールを目指しました。高浜駅の近くにある、つくば病院の白い建物が見えてきたらゴールまじかです。
東岸がだんだん近くなってきて、恋瀬川の愛郷橋を渡って、朝出発した駅前通りに戻り、15時30分に高浜駅到着しました。

少し時間と距離のプレッシャーを感じたウォーキングだったと思いますが皆さんご苦労様でした。

松崎 寛 (記)